

橋渡し

日本技術士会中国本部(中区鉄砲町1-20、福田直三本部長)は先月14・15日、「第29回西日本技術士研究・業績発表年次大会」を開催した。



「科学・技術と社会の橋渡し」技術士の活躍と役割

「」をテーマに、14日は研修ツアーと歓迎レセプション。15日は、式典や近畿大学総合社会学部総合社会学科社会・マスメ

ディア系専攻の村松秀教授(前NHKプロデューサー)による記念講演Ⅱ写真Ⅱ、第1・2分科会などを行った。資質向上のための継続研鑽とともに、社会に対してどのように貢献してきているか?これからのような役割を継続的に発揮していくのか?発表と意見交換で大盛況だった。

同本部は今年度、7月12日に開催した創立60周年記念式典と今回の西日本大会に向けて、企画と準備を進めてきた。福田本部長は「多くの関係機関からのご支援に、この場を借りてお礼を申し上げます」と話した。